

令和4年度事業報告書

1 事業概況

本会は、本県私立学校の経営基盤の強化・改善に資するための融資を行うほか、県内私立学校の教職員の資質向上を図るための研修事業及び教職員の退職資金給付事業を実施するとともに、「三重私学青少年会館」を管理運営するなど、本県私学の振興と県内私学団体の活動の円滑化に寄与することを目的として、事業を実施している。

「私学振興資金融資事業」においては、新規貸付額はなく、年度内償還額は2件で、4,200千円、年度末貸付残額は、2法人2件で7,200千円となった。

「研修事業」においては、新たに学校運営に関する研修として、教頭研修を増やし、教科別等研修では総合的な探究の時間を増やした。また、中堅者を対象としたミドルリーダー研修を実施した。教科別研修においては、「私学の特性を發揮し、個性豊かな教育を考える～新学習指導要領と高大接続への対応～」を研修目標として、各教科等主任者会議で研修計画を策定し、新型コロナウイルス感染症対策を徹底し、オンラインや講義形式で15の教科のうち14の教科で研修会を実施した。なお、1教科の研修会を中止とした。

「私学展の開催」においては、新型コロナウイルス感染症対策を徹底し、令和5年1月12日から4日間、中・高等学校・中等教育学校生徒の作品展を開催した。

「退職資金給付事業」においては、私立学校の教職員が退職した場合に、学校法人等が支給すべき退職手当に必要な資金として、8億4,900万円余を学校法人等に給付した。

また、「三重私学青少年会館運営管理」においては、会館の設置目的に沿い、私学教職員の研修に優先活用するほか、会館利用の向上を図るため、一般の利用にも供した。

2 会議開催状況

(1) 理事会

| 区分 | 開催日 | 審議事項 |
|-----|---------|---|
| 第1回 | R4.5.13 | 1 令和3年度事業報告及び決算の承認について 2 役員の改選について |
| 第2回 | R4.5.30 | 1 理事長及び専務理事の選任について |
| 第3回 | R5.3.10 | 1 令和4年度補正予算について 2 令和5年度事業計画及び予算について 3 貸付審査委員会委員の変更について 4 役員の変更について 5 理事長の変更について |

(2) 総会

| 区分 | 開催日 | 審議事項 |
|----------------|---------|---|
| 通常総会 | R4.5.30 | 1 令和3年度事業報告及び決算の承認について 2 役員の改選について |
| 臨時総会 (書面協議) | R4.6.20 | 1 理事1名改選について |
| 臨時総会 | R5.3.27 | 1 令和4年度補正予算について 2 令和5年度事業計画及び予算について 3 役員の変更について |

3 私学振興資金融資状況

私立学校の経営基盤の強化改善を図るため、必要な資金の貸付を行った。

(1) 貸付金の新規貸付と償還の状況

(単位:円)

| 区分 | 一般貸付 | 簡易貸付 | 合計 |
|------------|------------|------|------------|
| 令和3年度末貸付残額 | 11,400,000 | 0 | 11,400,000 |
| 令和4年度新規貸付額 | 0 | 0 | 0 |
| 令和4年度償還額 | 4,200,000 | 0 | 4,200,000 |
| 令和4年度末貸付残額 | 7,200,000 | 0 | 7,200,000 |

(2) 借入金の状況

貸付金の原資として金融機関からの融資を受けている。

借入先 三十三銀行

4 研修事業実施状況

令和4年度の研修目標を「私学の特性を発揮し、個性豊かな教育を考える～新学習指導要領と高大接続への対応～」とし、実施計画に基づき下記のとおり教科別等の研修会を開催するとともに、国等が実施する研修会等への派遣研修を行った。

(教科等研修)

| 教科等 | 開催日時 | 開催場所 | 研修内容 |
|--------------|-----------|------------|---|
| 校長 | 7月5日(火) | 鷗友学園 | 鷗友学園視察 広報部長は「副校長」である＝価値観が変わる時代の私学の広報＝ |
| 管理職 | 8月19日(金) | 三重私学青少年会館 | 私学の危機管理について～裁判事例の分析を通じて～ |
| 教頭 | 8月19日(金) | 三重私学青少年会館 | 私学の危機管理について～裁判事例の分析を通じて～ |
| | 2月17日(金) | | やりがいのある教頭職 |
| シブリーガー | 11月11日(金) | 三重私学青少年会館 | 生徒の主体性を伸ばす学校づくり～シブリーガーの果たす役割～ |
| | 2月22日(水) | | 人口2/3 激減時代到来と「新」成長戦略—教育と人材育成が日本を動かす鍵— グループワーク |
| 国語 | 8月4日(木) | 三重私学青少年会館 | 評価の割合や5段階評価への落とし込み方、先行実施校の事例について |
| 社会 | 11月30日(水) | 三重私学青少年会館 | 公共の授業実践～新教育課程を見据えて～ |
| 数学 | 12月16日(金) | 三重私学青少年会館 | 新学習指導要領のポイントと入試・カリキュラムへの影響 |
| 理科 | 11月9日(水) | 大阪市立自然史博物館 | フィールドワーク 特定外来生物オオバナミズキンバイから考える外来生物問題 |
| 英語 | 11月11日(金) | 三重県珠算教育会館 | 授業の中での ICT 機器の活用法 |
| 保健体育 生徒指導 | 10月4日(火) | 桜丘中学校・高等学校 | アンガーマネジメント研修 |
| 音楽 | 11月28日(月) | セントヨゼフ女子学園 | 音楽科の授業における ICT 機器の活用の仕方～デジタル教科書とタブレット PC を使用して～ |
| 美術 | 7月29日(金) | 三重県立美術館 | 美術館を利用した鑑賞教育について |
| 書道 | 8月4日(木) | 村田紙店 | ワークショップ 紙の多様性と世界の紙、御朱印帳制作 |
| 家庭 | 8月8日(月) | 三重私学青少年会館 | 人生で大切なことはすべて家庭科で学べる |
| 養護 | 中止 | | |
| 人権 | 7月25日(月) | 三重私学青少年会館 | 三重の人権教育の現状と課題 |
| 進学 | 10月25日(火) | 三重私学青少年会館 | 小論文について ①小論文入試トレンド編 ②小論文指導編 |
| 探究 | 2月20日(月) | 三重私学青少年会館 | 公立高校の現状について 海星中学・高等学校研究発表 |

5 私学展の開催状況

三重県及び津市の後援を得て県内私立中・高等学校・中等教育学校生徒、教職員の作品展を開催した。

開催日 令和5年1月12日(木)～1月15日(日)(4日間)

場所 三重県総合文化センター 第2ギャラリー

展示点数 美術 299点 (267)

書道 67点 (78)

写真 65点 (86)

431点 (431)

入場者数 469名 (708名) ()は令和3年度

6 退職資金給付事業の状況

(1) 負担率等

- ①負担率 標準給与月額120/1000 (幼稚園・認定こども園は90/1000)
 ②県補助金 年間標準給与総額の20.04/1000

(2) 加入学校数及び事業対象教職員数の状況

(3月31日現在)

| 学校種別 | 区分 | 加入校数 (校) | | | 教職員数 (人) | | |
|--------|----|----------|------|----|----------|-------|----|
| | | R4年度 | R3年度 | 増減 | R4年度 | R3年度 | 増減 |
| 中・高等学校 | | 24 | 24 | 0 | 882 | 870 | 12 |
| 小学校 | | 2 | 2 | 0 | 45 | 45 | 0 |
| 特別支援学校 | | 1 | 1 | 0 | 30 | 30 | 0 |
| 幼稚園 | | 57 | 58 | △1 | 879 | 874 | 5 |
| 専修学校 | | 20 | 20 | 0 | 159 | 153 | 6 |
| 計 | | 104 | 105 | △1 | 1,995 | 1,972 | 23 |

(3) 負担金の状況

(3月分～2月分)

| 学校種別 | 区分 | 負担金額 (円) | | | |
|--------|----|-------------|-------------|-----------|------|
| | | R4年度 | R3年度 | 増減 | 伸率% |
| 中・高等学校 | | 433,215,600 | 429,308,400 | 3,907,200 | 0.91 |
| 小学校 | | 19,688,400 | 19,429,200 | 259,200 | 1.33 |
| 特別支援学校 | | 14,971,200 | 14,272,800 | 698,400 | 4.89 |
| 幼稚園 | | 221,571,720 | 220,453,740 | 1,117,980 | 0.51 |
| 専修学校 | | 62,875,920 | 60,733,440 | 2,142,480 | 3.53 |
| 計 | | 752,322,840 | 744,197,580 | 8,125,260 | 1.09 |

(4) 退職手当資金給付の状況

| 学校種別 | 区分 | 給付人員 (人) | | | 退職手当資金給付金額 (円) | | |
|--------|----|----------|------|-----|----------------|-------------|-------------|
| | | R4年度 | R3年度 | 増減 | R4年度 | R3年度 | 増減 |
| 中・高等学校 | | 69 | 73 | △4 | 586,387,282 | 482,309,165 | 104,078,117 |
| 小学校 | | 4 | 8 | △4 | 645,000 | 24,642,500 | △23,997,500 |
| 特別支援学校 | | 2 | 1 | 1 | 487,500 | 120,000 | 367,500 |
| 幼稚園 | | 102 | 102 | 0 | 231,231,133 | 200,701,157 | 30,529,976 |
| 専修学校 | | 11 | 17 | △6 | 30,234,999 | 16,727,840 | 13,507,159 |
| 計 | | 188 | 201 | △13 | 848,985,914 | 724,500,662 | 124,485,252 |

(5) 令和4年度末財政状況

(単位:千円)

| 収入 | | | | 退職手当資金給付額 | 退職手当資金給付基金積立状況 | | |
|---------|---------|--------|---------|-----------|----------------|-----------|--------|
| 負担金 | 県補助金 | 運用収入等 | 計 | 金額 | 資金積立額A | 要支給額B | 保有率A/B |
| 752,320 | 137,972 | 28,152 | 918,444 | 848,985 | 4,990,674 | 7,976,838 | 62.56 |

7 三重私学青少年会館運営管理状況

(1) 室使用年度別利用状況

| 区分 \ 年度 | H30 | R1 | R2 | R3 | R4 |
|---------|-----|-----|----|-----|-----|
| 私学団体 | 81 | 78 | 54 | 69 | 70 |
| 一般 | 43 | 42 | 41 | 76 | 99 |
| 合計 | 124 | 120 | 95 | 145 | 169 |

注；第一研修室は平成9年度以降、第二研修室は平成18年度以降、相談室は平成22年度以降、年間継続使用につき、件数から除外している。

(2) 使用料年度別収入状況

(単位：千円)

| 区分 \ 年度 | H30 | R1 | R2 | R3 | R4 |
|---------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 貸室料 | 5,069 | 5,326 | 5,321 | 5,934 | 5,900 |
| その他 | 112 | 125 | 113 | 203 | 204 |
| 合計 | 5,181 | 5,451 | 5,434 | 6,137 | 6,104 |

注；「三重私学青少年会館」に事務所を置く私学団体に対しては、使用料を減額し、私学振興の一助としている。